

最終更新日: 2008/10/01

(マークの説明) 正社員 理文不問 3年増益 株式公開



チムニー株式会社(東証二部上場)

[準備シート](#)
[活動履歴](#)
[志望企業リストに保存](#)

会社訪問ドキュメンタリー

プロの仕事研究

人事からのメッセージ

ホームページヘリンク

プロの仕事研究

1年目にして店長を任され、見事結果を残した店舗マネジメントのプロ。



営業・販売系 - 店長

『はなの舞』 稲毛駅前店 / 教育母店店長兼ブロックリーダー

萬 尚圭 (27歳) | Naoyoshi Yorozu

入社4年目 / 東北学院大学 経済学部 経済学科 出身

【プロフィール】

大学では馬術部に所属し、全国大会でも上位に入賞するなど数々の実績を残す。2006年4月、チムニー株式会社入社。同年8月には、『はなの舞』さいたま新都心店の店長に抜擢される。その後、『はなの舞』王子北口店でも店長を務め、現在は『はなの舞』稲毛駅前店店長兼ブロックリーダーとして活躍中。

| プロローグ

「王子北口店と言えば、『はなの舞』でもかなりの繁盛店じゃないか。そんな店舗の店長が、本当に自分に務まるのか？」。

萬は、不安に駆られていた。70人いる同期入社社員の中でも、早々と店長に昇格した萬。まだ1年目とはいえ、すでに店長としての経験を積んでおり、ある程度のノウハウは身につけていると思っていた。そこへ届けられた、異動の報せ。「これはチャンスだ」と感じると同時に、萬は試練に直面することも予感していた。

学生時代、サービス業の企業を中心に就職活動を行っていた萬。様々な企業がある中でチムニーを選んだのは、成長期真っ只中の企業だったから。店舗数も業態の種類も次々と増加しているという事実が、萬に活躍のフィールドが広がっていると感じさせた。ビジネスパーソンとして、そしてサービスに携わる者としてのスキルを磨くなら、この会社しかない。そう判断した萬は、チムニーで社会人としてのキャリアをスタートさせたのだった。

同期の中で、いち早く店長に抜擢された萬。

1

2006年4月。萬尚圭は、チムニー株式会社の一員となった。入社から約3ヶ月間にわたる研修で、接客や店舗の数値管理など店舗運営の基礎を習得。その後、現場に配属された。「サービスを追求したい」という理想を学生時代から抱いていた萬は、水を得た魚のように店舗で目覚ましい活躍を見せた。そして1ヶ月後には、早々と店長に昇格。入社4ヶ月にして店長という、抜擢人事だった。店長としての仕事は何もわからなかった萬だったが、先輩社員の助けを借りながら無我夢中で仕事に取り組んだ。そうして3ヶ月が経過した2006年11月。萬に『はなの舞』王子北口店への異動が伝えられたのだった。

「王子北口店って言ったら、『はなの舞』の中でもかなりの繁盛店。まだ1年目の自分に、本当に店長が務まるのか？」。その報せを聞いた萬は、大きな不安に駆られた。「でも、任された以上は必ず結果を残さなければ」。萬はプレッシャーを感じながらも、新たな活躍の舞台に想いを馳せた。

『はなの舞』王子北口店のロケーションは、JR王子駅から徒歩1分という好立地。そのため、店内は常にお客様で賑わい、週末ともなれば満員になる。会社全体を見ても、重要な位置付けにある店舗である。店長の仕事の結果は、“売上”という数字に表れる。キャリアが浅いといっても、結果は残さなくてはならないのだ。「さあ、行くぞ」。萬は決意も新たに、初めてその店内へ足を踏み入れた。

萬を待っていたのは、十数名のキャスト(アルバイトスタッフ)。「この店舗の新しい店長になる、萬尚主です。よろしくお願ひします!」。キャストに向かってあいさつをした萬は、自分に突き刺さるような視線を感じた。視線の先には、自分よりも年長と思われるキャストの冷たい目。「こんな若造が店長? 本当にできるのか?」。まるで萬を値踏みするようなその視線に、萬は思わずたじろいだ。「自分はこの店舗のことも、キャストのことも何も知らない。それに、キャストも自分のことを知らない」。萬は、自分とキャストの間に見えない壁がそそり立っている感覚に陥った。「とにかく、一刻も早くキャストに信頼してもらわなくては」。見えない壁を乗り越えるために、何にでも挑戦する覚悟を決めた。

王子北口店の店長として、店舗の指揮を執ることになった萬。まずキャストとの距離を縮めるべく、積極的にコミュニケーションを取っていきこうと決めた。「おはよう!」「お疲れ様!」と、連日キャストに対し自分から声を掛ける。自分と年代代かそれよりも若いキャストは気持ち良く返事してくれたが、初対面のときに萬に訝しげな視線を浴びせた年長のキャストはいつまで経っても素っ気ない返事。「なかなか打ち解けてくれない...。でも、続けていきこう」。萬は、根気強く声を掛け続けた。

一方で、店舗の売上も伸ばすという課題にも向き合わなければならない。店舗の営業は深夜まで及ぶが、営業時間終了後に店舗で仮眠をとり、その後朝の通勤時間帯を狙って駅前で自主的に店舗のチラシ配りを行った。また、店舗では厨房やフロア、レジなど、店内の状況をつぶさに観察。人手が不足している場所に常に顔を出し、スムーズなオペレーションを実践。キャストの負担も軽減した。「この店舗の店長は、自分なんだ」。店舗を預かっているという責任感が、萬を突き動かしていた。

そんな、仕事と真剣に向き合う萬の姿を見て、キャストたちの萬に対する印象も次第に変化していった。

「萬店長。こんなときは、どうすればいいんでしょうか?」。キャストが、萬に仕事の相談をもちかけるようになった。それに対し、親身になって答える萬。王子北口店に長く勤務しているキャストとは、店舗運営について話し合うようになっていた。「みんなが、自分をようやく店長として認めてくれた」。自分とキャストとを隔っていた壁が、いつしか取り除かれていることに萬は気付いた。着任してから最初は伸び悩んでいた売上も、少しずつではあるが確実に上向いていった。萬は会社の期待に応え、結果を出したのだった。

そうして店舗に一体感が芽生えた、2007年1月下旬、萬に、『はなの舞』成田店への異動が伝えられた。「この店舗を離れるのは、正直つらい」。萬は寂しさに打ちひしがれたが、「会社が自分にチャンスを与えてくれているんだ」と心を切り替えた。

王子北口店に別れを告げる前日。新しい店舗へ旅立つ萬のために、キャストたちが送別会を開いてくれた。つらかったことや楽しかったこと、様々な思い出を、朝まで語りあった。そして、あの年長のキャストから、王子北口店のキャスト全員の励ましの言葉が書かれた寄せ書きを渡されたとき、萬は感極まった。「みんなと出会えて、本当に良かった」。

エピソード

現在は店長を務める傍ら、ブロックリーダーとして周辺にある複数店舗の管理や社員教育も行なっている萬。

「チムニーという会社は私に、入社してから4ヶ月で店長という仕事を任せられました。そして今度は、ブロックリーダーという役職まで与えてくれた。本当に、会社に感謝しています」と語る。今後は、エリアマネージャーなど、さらに上のポジションを目指す構えだ。

期待が大きい分、プレッシャーも感じる。しかし、与えられたチャンスをものにすれば、成長できると考え、無我夢中で目の前の仕事に取り組んでいる萬。「サービス」を追求す



べく、萬は前進を続ける。

店長としてだけでなく、ブロックリーダーとして忙しい日々を送る萬。キャストにも気軽に声をかけ、コミュニケーションを図る。



～仕事で活かした学生時代の経験～

大学時代は、馬術部に所属。全国規模の大会に出場し、上位に入賞するほどの実績を残した。そこにたどり着くまでに、萬はストイックなまでに徹底的に練習に打ち込んだ。この自分に厳しくしていた経験が、仕事上で困難にぶつかってもへこたれることなく常に前向きになれる現在の萬をつくった。

▼ 「プロの仕事研究」を読んだら、[en]学生の就職情報からエントリー・説明会予約を行おう！ ▼

会社訪問ドキュメンタリー

プロの仕事研究

人事からのメッセージ

ホームページヘルプ



準備シート



活動履歴



志望企業リストに保存

チムニー株式会社(東証二部上場)



この企業を志望している人は、こんな企業にもエントリーしています。

【理系】 集計中

【文系】 1位 / 劇団四季(四季株式会社)
2位 / コナミグループ(デジタルエンタテインメント事業・ゲーミング&システム事業ほか)
3位 / 株式会社スクウェア
4位 / 株式会社ヘルシーサービス
5位 / ザザグループ(株式会社ザザホラヤ・株式会社ジェイケイ・株式会社五郎・株式会社ネットワークコミュニケーション・株式会社アズプランニング)

▲ ページ上部へ

en [en]は第三者の立場で正直かつ詳細な求人情報の作成を心掛けています

当サイトの新卒採用情報は[en]学生の就職情報のスタッフが企業に直接取材を行った上で作成しています。新卒採用企業が自ら情報を作成すると、自社の良い点のみに偏りがちです。当サイトのスタンスは、手間暇をかけて、学生の皆さんの立場に立った正直かつ詳細な情報を提供していくことです。今後さらに情報の信頼性を高めるためにも、掲載内容と事実に相違があった場合は [en]学生の就職情報 編集部 までご連絡下さい。調査の上、対応いたします。

[en]学生の就職情報 編集部